

日本語音声教育講習会のお知らせ

OJADとそれを用いた音声指導 (OJAD = Online Japanese Accent Dictionary)

主催：Project OJAD, 長崎国際大学・人間社会学部国際観光学科

協賛：日本音声学会普及委員会



♪講師：峯松 信明教授（東京大学大学院工学系研究科）

♪日時：2016年8月20日（土） 13:00～15:00

♪場所：長崎国際大学3号棟3階3302教室

♪内容：「日本語らしく自然な発音を学びたい」と考える学習者は多いですが、音声・韻律教育教材が不足しています。このような現状に鑑み、

- a) アクセントやその変形の様子を、**教科書ガイド的に分かり易く表示し、**
- b) 共通語アクセント・イントネーションを**任意の文に対して表示し、**
- c) **その通りに読み上げる、**

などの機能を備えた OJAD が、国語研との協力で開発されました。本講習会では、以下の3点を学ぶことができます。

- 1) 日本語アクセント・イントネーションに関する基礎知識の整理
- 2) OJAD 2機能の紹介と、演習形式での体験学習
- 3) OJADを使ったスピーチの指導法

なお、本講習会はこれまで27ヶ国で、約90回開催してきました。

♪定員：45名（先着順）

♪参加費：無料。教室備え付けのネット端末を使います。

♪申込期限：8月10日（水）

♪申込方法：中野（harusan@niu.ac.jp）までメールでお申し込み下さい。

件名を「8/20 OJAD」とし、本文にお名前とご所属を明記下さい。

♪問合先：長崎国際大学・人間社会学部国際観光学科日本語教員養成課程 中野はるみ



「オンライン日本語アクセント辞典」のご紹介

OJAD

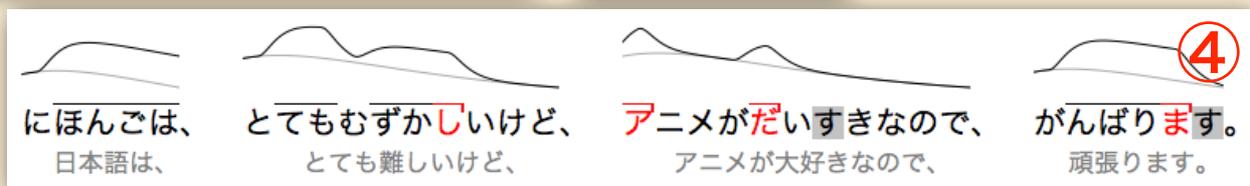
Online Japanese Accent Dictionary

OJAD



OJADは日本語のアクセント・イントネーションを教える・学ぶための、無料のwebプログラムです。本来の目的は日本語教育支援でしたが、地方にいながら共通語を話す必要のある方（朗読会メンバーや中学・高校の放送部員）にも利用されています。**OJADでググるとすぐ見つかります。**下記4種類の機能があります。

- ①代表的な日本語教科書を対象に、用言の基本活用時のアクセント（変形）や名詞のアクセントを調べることができます。**用言に関しては全活用の音声**が聞けます。
- ②基本活用以外の様々な動詞の後続語表現に対して、そのアクセントを調べることができます。約320通りの後続語表現に対応しています。
- ③任意のテキストから用言を自動抽出し、抽出された用言に対して、基本活用時のアクセントの様子を視覚的に表示します。
- ④任意のテキスト（漢字仮名混じり文）に対して、適切なアクセント、イントネーション、更には無声化モーラを視覚表示し、**そして、その通りに読み上げます。**



- ①と④の簡単なデモを体験できます。QRコードも下記に示します。
- ①「みんなの日本語」の18+19課に初出する動詞のアクセントを、活用を含め呈示
<http://goo.gl/rlyCGm> → 「実行」をクリック，項目下のクリックで音声聴取
- ④任意のテキストを入力し，共通語として読むために必要な韻律情報を可視化&聴取
<http://goo.gl/bJTPmA> → 「実行」「作成」「再生」をクリック

全世界の日本語教育機関で、講習会を開催しています (<http://goo.gl/kZpY3p>)。講習会開催の要望，その他，お問い合わせは下記までお願いします。



Project OJAD (代表：峯松信明@東京大学)
お問い合わせ先：ojad@gavo.t.u-tokyo.ac.jp

OJAD講習会に参加された先生方からの推薦の言葉

OJADは画期的な日本語アクセント辞典です。このような素晴らしい研究・開発を今まで知らなかったことが、本当に悔やまれます。OJADが、日本語教育に携わる先生方、そして教わる学習者にとって、力強い味方となることを保証します。

ロウ律子 (President, Teachers of Japanese in Southern California, TJSC)



講習会に参加して予想以上に使い道があることを知りました。テキスト読み上げや弁論大会への応用だけでなく、活用形などの音声も聞けるので、初級の段階から導入できます。日本語教育ではプロソディ教育が現場の教師には難しいので、心強い助っ人になるでしょう。OJADが、強固な理論的背景と長年にわたる経験に基づき作成されているのも素晴らしい。

Yasuko Nagano-Madsen (Professor of Japanese, Univ. Gothenburg)



中国人は常に「普通語」（標準語）を意識して話しており、日本語学習者の「きれいな発音」に対する意識も高いです。ですが正しいアクセントが分からず、大きな問題でした。これが OJAD によって解決され、今では弁論大会出場者の殆どが OJAD ユーザーです。教師にとっても、原稿のアクセントチェックが OJAD によってほぼ仕上がるので大変便利です。私にとっては夢のツールを手に入れた気分です。

笈川幸司 (JASLON 代表, 北京)



音声指導に骨を折っていらっしゃいませんか？OJADを使ったことのない先生方はもちろん、使ったことのある先生方もぜひ講習会に参加して、このツールのさまざまな機能を学んで下さい！きっとクラスに役立つと思います。

山中恵美 (専任講師, ポストン大学)



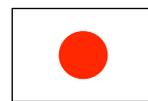
音声教育を専門としています。以前から OJAD のようなソフトを探していました。OJAD はリリース直後から、ずっと使っています。学生の発音指導に使ったり、「韻律読み上げチュータスズキクン」で合成音声を作って、聴解テストを作ったりしています。とにかく教員、学生ともに非常に助けていただいています。他の先生方にもお勧めします。

柳悦 (講師, 中国人民大学外国語学院日本語科)



2016年1月に講習会をお願いしました。先日、参加者から報告がありました。「修了式のスピーチをする予定のベトナム人学生に紹介したところ、前日には発音が悪くて非常に聞きづらかったのですが、本番では驚くほど自然な発音になっていました。ここまで効果があるとは、OJADのデモ動画通りでした。」とのこと。他の学生、先生方にもお勧めします。

向井留実子 (教授, 東大大学文学部・人文社会系研究科国際交流室日本語教室)



学習者にOJADの使い方を教えると、韻律の発音練習が自習できるようになります。特に、任意文を共通語で読むためのピッチ曲線（アクセント・イントネーション）を示し、読み上げてくれるスズキクンは、口頭発表する機会のある学習者に、大変重宝がられています。

渡辺美知子 (非常勤講師, 東京大学大学院新領域創成科学研究科国際交流室)



OJAD は日本語学習者にも、日本語教師にも、本当にためになるツールです。学習者には日本語独特の抑揚を自律学習でき、教師には客観的に日本語の抑揚を確認できます。これまでにない画期的なツールです。学習者に紹介すると、いつも「お〜〜〜」と感嘆の声が！

勝川浩之 (教務主任, NYA日本語教師養成講座)

